

様式第 3 号

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和 8 年度 第 1 回 牧の台地域協働交通検討部会連絡会		
事務局（担当課）		土木部交通政策課		
開 催 日 時		令和 8 年 8 月 4 日（火） 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0		
開 催 場 所		アステ市民プラザ ルーム 2		
出 席 者	部 会 員	武田容美、上畑雄太郎（代理出席）、中澤栄二（代理出席）		
	地 域 代 表	植木信嘉、嶋川幸三		
	事 務 局	【土木部交通政策課】 金森課長、森本主査		
傍聴の可否		否	傍 聴 者 数	—
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由		川西市地域公共交通会議規則第 5 条第 6 項の規定により非公開		
会 議 次 第		1. 開会 2. テーマ (1) 大和バス無料 Day の結果・振り返り (2) 次回のイベント・ワークショップの開催等について (3) 平野山下線・大和団地線の利用者の目標値設定について (4) その他 3. 閉会		
会 議 結 果		別紙審議経過のとおり		

概要

1. 開会

日野部会長が欠席のため、川西市地域公共交通会議規則第8条第5項の規定により、部会長があらかじめ指名する者として、中澤委員に代理を務めていただく。

2. テーマ

(1) 大和バス無料 Day の結果・振り返り

〈主旨〉大和バス無料 Day の効果検証

〈主な意見〉

- ① 令和8年5月9日（土）、10日（日）に大和バス無料 Day を実施した。
- ② 利用者は合計 873 人と盛況だったが、翌週には通常水準に戻り、利用促進効果は限定的であった。
- ③ 臨時バスの運行は阪急バスの負担が大きいため、次回以降は臨時バスを不要とする工夫が必要。
- ④ 大和バス無料 Day はマルシェとの相乗効果もあり、秋にも再度開催して検証を行う。高齢者だけでなく将来的な利用層となる若年層や家族連れの体験を重視したい。
- ⑤ バス停留所の新設やルート変更は、警察協議や既存利用者の影響からハードルが高いものの、引き続き議論が必要。

(2) 次回のイベント・ワークショップの開催等について

〈主旨〉実施計画に基づく事業の実施内容検討

〈主な意見〉

- ① 次回のイベントは令和8年11月21日（土）、11月22日（日）の開催予定。
- ② 臨時バスを出さない前提で、大人の運賃設定や、乗車券配布による利用促進策を検討する。
- ③ チラシの内容は10月中旬には固めたい。次回の部会を10月初旬までに開催し、内容を決定する。
- ④ ワークショップについては若年層の参加を促進するため、中高生の招致や地域コミュニティを通じた声かけを行う。
- ⑤ 講演会とワークショップを同日に開催することを検討する。
- ⑥ 令和9年度の実施計画の作成にも影響するので、12月中に開催したい。
- ⑦ 次回の部会で内容を決定したい。
- ⑧ 令和8年度の目標実利用者数については、順調に推移している。
- ⑨ 横断幕等作成の際は市にご相談いただきたい。

(3) 平野山下線・大和団地線の利用者の目標値設定について

〈主旨〉R9年度の目標値設定のスケジュール共有

〈主な意見〉

- ① 令和8年度の目標実利用者数 115,000 人は、4月～6月の平均利用者数から推測すると、達成が見込まれる。
- ② 令和9年度の目標実利用者数については、物価高騰等の影響により、従来の計算方法では達成困難な数値となる。物価高騰分を全て地域に負担いただくことは難しいため、市長と協議を進めている。
- ③ 次回の部会では令和9年度の目標実利用者数を示したい。

(4) その他

〈主旨〉 山下駅・畦野駅のタクシー料金について

〈主な意見〉

- ① 畦野駅周辺でのタクシー乗り場の設置は現在も検討中であるが、過去に警察に相談した際には難しいと言われている。
- ② 畦野駅にタクシーの電話番号を記載したチラシを張る予定である。
- ③ タクシー配車アプリの講習会等も検討したい。

3. 閉会